～医療と福祉の架け橋～ 一般社団法人
沖縄県医療ソーシャルワーカー協会
Okinawa Association of Social Workers in Health Services

MSW ニュース　7 月号(No.109)

発　行：沖縄県医療ソーシャルワーカー協会　広報部
編　集：崎濱　智子　（勝山病院）
事務局：沖縄県総合福祉センター　西棟 2 階　小規模団体室
〒903-8603　那覇市首里石嶺 4 丁目 373-1
TEL；準備中　　FAX；098-893-1221
E メール；jim.msw.oaswhs@gmail.com

今年度より郵送は終了しています

目　次

・各部会からのお知らせ…………………………………p 2～3
・地域連携紹介「ゆたしく うにげ～さびら」………………………p 3～6
・理事会議事録……………………………………………p 7～8

※社員総会議事録掲載予定でしたが、内容確認中のため次号掲載と致します。

＜ 休 載 ＞
・新入会員紹介
・研修報告
・自主勉強会報告
・入退院支援連携デザイン事業報告
・在宅医療・介護連携　報告
・自主勉強会報告
・研修報告
・トピックス（タイムス「コラム」、新報「福祉の窓」）

各部会からのお知らせ

****

【 研修部 】

研修部たより

■2021 年度　沖縄県医療ソーシャルワーカー協会初任者研修（A 研修・B 研修）開催予定。

・日程：9 月～11 月開催。8 月募集開始。1 日×4 日間、全課程オンライン。

・対象者：実務経験 3 年以下

・内容：「基礎的な知識・技術を取得すること」、「すぐに実務に役立つ制度等を理解すること」を通し、標準的な医療ソーシャルワーカー業務や、価値・倫理を基盤にした実践を学ぶ。

・問い合わせ先：琉大病院　大久保

■自主勉強会 めだかの学校

・対象者：おおむね実務経験 3 年以下

・問い合わせ先：沖縄協同病院　玉那覇・大浜第二病院　謝敷

■自主勉強会 めだかのホームルーム

・対象者：おおむね実務経験 4 年以上の方

・日程：奇数月・第 2 火曜日 18:30～（変更あり）

・内容：少人数で事例検討を中心として自己学習、情報交換会など。

・問い合わせ先：沖縄赤十字病院　兼濱

＜その他＞

■研修部ミーティングを定期開催しています。研修部に関心あるかたは、琉大病院・大久保まで。

■研修部「オンラインでの事例検討の取り決め」を作成しました。

■九州医療ソーシャルワーカー協会教育研修部公式 BLOG

「医療ソーシャルワークサプリ from 九州医療ソーシャルワーカー協議会」更新中！

【 広報部 】

新企画検討中　アイデアも随時募集中!!

巻末の**「協会公式 LINE 加入のご案内」**をご覧ください。

【 社会活動部 】

特にありません

ゆたしく うにげ～さびら

****

新連載!!

沖縄協同病院　地域連携課　　長　原野

※日ごろから接触感染対策は徹底しておりますが、今回は撮影する一瞬だけマスク OFF しました。

1．当院について

戦後の荒廃と劣悪な医療状況の中で、「いのちと健康、くらしと平和を守るために」「いつでも、どこでも、だれでも良い医療が受けられるように」との県民の願いを出発点に、1970 年 12 月、那覇民主診療所（内科・小児科・職員 9 人）を開設、地域老人健診、往診、訪問看護を始めました。

その医療活動に賛同して頂いた組合員 1,521 名の出資を得て、1972 年 10 月に沖縄医療生活協同組合（沖縄医療生協）が設立されました。

沖縄医療生協は、生活協同組合法に基づいて地域の人びとが自らの健康・医療・介護とくらしに関わる様々な問題を持ち寄り、組織をつくり、医療・介護の事業所を運営しています。

当院は 1976 年 3 月 22 日に豊見城市真玉橋に開院、2009 年 6 月に現在の那覇市古波蔵に急性期病院として新築移転しています。

☆一般病床数 280 床（　ICU8 床　/ HCU4 床　）

☆28 の診療科を標榜しています。（詳しくは当院ホームページをご覧ください）

☆2010 年から生活困窮者も差別なく、誰もが必要な医療が受けられる「無料・低額診療事業」を県内で初めて開始しています。

2．地域連携課について

地域連携課には 13 名の職員が在籍し、前方連携・後方連携と業務分担をしています。

☆**前方連携**（地域連携業務など）

直通：098-853-1201　FAX：098-853-1235

事務職　2 名　　社会福祉士　1 名

看護師長　1 名　（看護部から出向しベッドコントロール、連携業務などサポート）

・受診・入院調整、返書等の文書管理、営業活動を行っています。

・コロナ禍により訪問活動は制限されていますが、調整においてより懇切丁寧を心掛けています。

・日ごろから患者様のご紹介、逆紹介の対応を頂きありがとうございます。今後ともよろしくお願いします。

☆**後方連携**（医療福祉相談、入退院支援業務など）

直通：098-911-5167　FAX：098-853-1235

医療ソーシャルワーカー；MSW（社会福祉士）9 名

・5 つの一般病棟と ICU、HCU、救急センターを含む外来を分担して相談援助をしています。

・急性期病院ならではの入退院者数の多さや在院日数の短さといった状況の中で、効率的かつ短期集中型のアプローチが求められますが、患者様やご家族の声にしっかりと耳を傾けるよう心がけています。

・退院支援では、近隣の回復期リハビリテーション、地域包括ケア、療養・特殊疾患、緩和ケアなどの各病棟を持つ病院の MSW や介護老人保健施設、有料老人ホームなどの相談員の皆様には日ごろから大変お世話になっております。今後ともよろしくお願いします。

3. 今年度の目標

コロナ禍ではありますが、ICT を活用した地域連携のネットワークの再構築や紹介率、逆紹介率の向上を目指して、院内外の連携を円滑にできるようにしたいと思います。

入退院支援では、ソーシャルワークの質の向上のため主体的に学習し、病床逼迫の中でも「患者様やご家族の意向を丁寧に確認する事」に努めたいと思います。

ゆたしく うにげ～さびら

＊＊

とよみ生協病院　地域連携課　　松永 理恵

1．当院について（病院ホームページから抜粋）

とよみ生協病院は、豊見城市真玉橋にあります。

前身の沖縄協同病院が 2009 年 6 月に新築移転したことに伴い開院しました。

元々365 床の病院から、とよみ生協病院が 85 床、沖縄協同病院が 280 床とわかれました。

透析医療・リハビリ・健診の３つに特化した医療を展開している小規模な病院です。

病棟部門；回復期リハビリ病棟　：48 床
地域包括ケア病棟　：16 床
一般病棟：21 床
入院透析治療室：18 床

外来部門；外来人工透析室：50 床　　健診センター

☆沖縄協同病院と同じく、「無料・低額診療事業」を行っています。

2．地域連携課について

地域連携課には 4 名の職員が在籍しています。

看護師　1 名

医療ソーシャルワーカー；MSW（社会福祉士）　3 名

・入院、転院の受入調整をおこなっています。

・日ごろから患者様のご紹介、逆紹介の対応を頂きありがとうございます。

・退院支援では、近隣の療養・特殊疾患、緩和ケアなどの各病棟を持つ病院の MSW や介護老人保健施設、特別養護老人ホーム、有料老人ホームなどの相談員の皆様には日ごろから大変お世話になっております。今後ともよろしくお願いします。

連絡先；　代表 ：098-850-7955

直通 FAX：098-850-5975

外来人工透析室

６月理事会　議事録

****

2021 年度　沖縄県医療ソーシャルワーカー協会理事会

2021 年 06 月 21 日（月）19:.30～20:30

****

【出席者】新垣会長（司会）、秦副会長、當銘副会長（記録）、安慶名副会長、伊禮事務局長、
樋口、石郷岡、大久保、長、小橋川、井上、宮城

【委任者】奥平、山城、高江洲、香村

＜各部報告・協議事項＞

〔研修部〕

□6/8 部署ミーティング開催、今年度計画確認、基本 WEB 研修の報告を受けました。

・初任者研修　日曜日、４日間で開催予定（講師は調整中）

・中堅者研修　１日で開催予定

・ホームルーム（担当：兼濱）偶数月第２火曜日に開催予定。協会有料ライセンス貸出対応予定

・めだかの学校：リーダー　永井（那覇市立病院）、佐平（ハートライフ病院）

□オンラインでの事例検討の取り決め確認しました。

〔広報部〕

□　MSW ニュース 7 月号（編集：勝山病院・崎浜）

□　協会ホームページアクセス数　 5 月；1.119 件

アクセス割合　PC；44%　スマートフォン；56%

〔社会活動部〕

□報告はありませんでした。

〔事務局〕

□支出の報告を受けました。（会長会会費、法人税）

□名簿管理、郵送データ管理について検討を行いました。

＜その他　報告協議事項＞

□2021 年度　沖縄県入退院支援連携デザイン事業の報告を受けました。（樋口）

・離島市町村を中心にニーズ確認予定。前回のアンケート項目を調整した上で作成予定。

□沖縄県ソーシャルワーカー協議会代表者会議の報告を受けました。（新垣）

・選挙へ向けた公開質問状の準備

・事務所費用支払い未、確認し早期対応を

□全国会長会の報告を受けました。（新垣・當銘）

・子ども家庭福祉に関する資格について会長会として反対の意見を取りまとめ

・次年度の全国大会は和歌山にて開催が決定、その次からの開催県が未定です。

・九州大会も WEB 開催決定

□WHO-net 学習会参加の報告を受けました。（石郷岡）

・「コロナ禍で誰一人として取り残さない」をテーマに各患者団体としての活動報告がありました。

・患者団体、各病院など双方の担当窓口整理を検討しました。

□沖縄県コロナ対策本部応援の報告を受けました。（安慶名）

・体制整備が出来ない中での協力ではあったが協会員同士で引継ぎできる体制を整え、担当者から感謝頂いた。

・次回さらに大きな波が来ると予測。その際に今回の事を生かし協力していきたい

□中部地区医師会多職種連携研修の報告を受けました。（秦）

・7/19　樋口、秦、與儀が参加し打ち合わせ。8 月に研修開催予定。

□沖縄県医療機能分化連携推進事業作業部会

・回復期の質向上に向けたアンケート実施予定で各病院での協力をお願いしました。

※次回理事会　2021 年 07 月 20 日（火）19:00～　＠沖縄県総合福祉センター

司会：新垣　　書記：　長　連絡：　香村

議事録署名人　　新垣　哲治

令和 3 年度定期社員総会開催終了の御礼

会員の皆様の書面評決提出により「令和 3 年度定期社員総会」は去った 6 月 21 日無事に開催できました。ありがとうございました。すべての議案が承認されましたが、議事録は内容確認中につき次号にて掲載いたします。ご了承ください。

会長　新垣　哲治

☆ 編 集 後 記 ☆

梅雨のジメジメした季節に、汗がじんわり･･･体調管理に気を配って日々奮闘されていると思います。真夏に向かって、冷えた飲み物で喉を潤しながら、今のこの時期を乗り越えれば、と気持ちを持ち上げているところです。今年も当院の玄関先では、ゴーヤーが美味しそうに育っています。栄養をしっかりとって、暑い夏を乗り切りましょう「ゆたしく　うにげ～さびら」！

MSW 協会　公式 LINE　加入のご案内

https://www.msw-oaswhs.jp/

～医療と福祉の架け橋～ 一般社団法人
沖縄県医療ソーシャルワーカー協会
Okinawa Association of Social Workers in Health Services